

LEON®

レオン

必要なのは"お金じゃなくてセンス"です!

1 2008
定価 780YEN(税込)



選びの基準は
"いまずく買って目立ってナンボ!"
モテる「ちょい不良」
ゼンマイ太鼓判

選びのキモはお目立ちで「キッチリ」!
旅慣れオヤジは
モテるコンバツド
バッグが「モテコン」!!

別冊第1付録 NOEL LEON
モテる聖夜は
ちょいドラマチック

別冊第2付録 Style LEON
目利きオヤジの
モテるモンブラン

オタクな靴はほっといて
大切なのは魅せる足元

いま、モテる靴は 「男らシツク」

教えて
リーノさん!

No.002.

Lino!



INSEGNAMI! SIG.

イタオヤ番長の
よろず相談室

イタリアオヤジには
モテる秘密が満載ということで
読者のオヤジさまからの
あれやこれやの質問に
Mr.ちよい不良、リーノさんが
親身になって答えてくれますよ!!
質問は随時受付中です。

Saturday, NOVEMBER, 2007

Photo Kinta Kimura(Lino), Toshiichiro Hayashi(Coordinate)/Styling Makoto Yoshino/Text Katsunori Kumagai

イタリアオヤジのみなさまってクラシックなアイテムを、自分流に着こなすのがホントにお上手。てなわけで、まずはこんなご相談から。「キャメルカラーのロングコートを購入しようと考えています。でも、ネイビーやグレイのそれには着慣れているものの、キャメルは初体験。慣れてないってこともあるのですが、コーディネートが、どうも野暮ったく見えるんじゃないかと心配です……。そこで、マローネ使いの達人、リーノさんにキャメルコートの選びのキモ&攻略術を教えてくださいんです!」

A モダンなキャメルを
スポーツにこなす
これが鉄則だね

「僕が考えるに、一口にキャメルといっても“古いキャメル”と“新しいキャメル”があると思うんだ。ひよっとすると、野暮ったく見えるかも、という懸念は前者のイメージが強いからじゃないかな? つまり、黄土色っぽい濁ったキャメルは古くさく見え、ピンクゴールドに近い澄んだキャメルはモダンに見えるということ。ちなみに僕が着ているのはカシミア100%でソフトコンシャスなもの。軽やかな素材とソフトな着用感からは古くさいイメージなんてまったく感じられないだろ。購入の際、流行遅れに見えない色味、素材、仕立て、この3つだけわかっていれば問題はないよ。コーディネートはクラシックではなくカジュアルにふった方が断然、スタイリッシュだね。アジの出たインディゴデニムに爽やかな白いニットなんていう、さり気ないスタイルもキャメルコートを羽織るだけでこなれた印象に仕上がるからね。茶系の色もつスポーティーなニュアンスをちゃんと理解した上で肩肘張らずにこなす。これがキャメルコートを洒脱に見せる最大のポイントなのさ!」



How To Wear A Camel Coat So Cool?

イタオヤ的な
キャメルコートの
こなし方は?



こなしはあくまで
カジュアルね!

ボタン全開がちよい不良オヤジのお約束

リーノさんのオススメは細身のダブルブレスト。
胸ポケットに差し色グローブを突っ込めば飽足しも万全ですな。
コート33万6000円/ベルヴェスト(エストネーション)、
ニット3万6750円/ユナイテッドアローズ
(ユナイテッドアローズ 原宿本店 メンズ館)、
ボロシャツ2万4800円/アルバザール トーキョー(マエニ マエニ)、
パンツ4万4100円/エスピーユー(W バブリックリレーションズ)、靴4万4100円/
ディメッラ(ワールド フットウェア ギャラリー 神宮前本店)、
グローブ3万450円/マリオ ポルトラーノ(バーニーズ ニューヨーク銀座店)

Q リーノ流のマフラーの巻き方は?

ピンとアウターの襟を立てたり、はたまた白い息を丸めた両手に吹きかけたり……。なぜだか、寒さ対策をしているオヤジってSEXYに映りませんか? これ、健気に自然と闘う様が男らしく見えるがゆえですかね。まあ、肌の露出がほぼなくなる冬だからこそ、演出で色香を漂わせるのがモテるオヤジの流儀ってことで、次はマフラーの巻き方に関するご質問。「これからの季節、ビジネス、カジュアル問わず、マフラーはコーディネートに欠かせないものとなりますが、いまいちカッコいい巻き方が……。マフラーもネクタイと同様に、正しい巻き方、流行りの巻き方があるのでしょうか? 教えて! リーノさん」



リーノさんはマフラー、ストール等々、巻きものを多数所有。艶足し上手の所以はこんなワードローブからも窺えますな。

A リュクスな一本がモテへのパスポートさ

「まず、マフラーはネクタイと違い、正しい巻き方、流行りの巻き方というものはないと思うよ。肝心なのは巻き上がった姿をエレガントに見せること。立体的なフォルムと流れるようなドレープは首元にアクセントをつけてくれるからね。ヨーロッパで一般的なのは、首元の輪に通すハイラップと首元で結び目を作るフレンチノット。この2種は基本なので覚えておいたほうがいいかもね。人と同じじゃイヤっていう天邪鬼な僕が気に入っているのは右の巻き方。巻くというより着るといったほうが正しいかもしれない。こなし方はいたって簡単。まず大判のマフラーを用意し肩を覆うように巻く(写真1)、次に、首元の立体感を崩さないようにしながら、その上からアウターを羽織る(写真2)、仕上げは、フリンジを裾からキレイに出すだけ(写真3)。アウターの隙間やすそからマフラーの柄をチラリと見せるという手法は、スーツとVゾーンの関係に近いよ。そんな魅せど



コロだからこそ、今回は僕のフェイスリットカラーであるサックスブルーを使ってみた。また、靴や時計にお金をかけるように、マフラーにも投資して欲しい。イタリアには“マフラーは顔

の額縁である”ということわざがあって。裏を返せばそれは、いいマフラーを巻いていればいいオトコに見えるって意味。だからこそ、マフラーはとびきり上質なものを選ぶべきなんだよ。

WANTED!

リーノさんへの質問・相談大募集!

イタリアのモテ番長が、様々な相談に乗ってくれるこの連載では、読者諸兄からの質問やお悩みを大募集します! スーツやジャケットのイタリア的な着こなし方といったファッションのことや、リーノさんお好みのフレグランスやお酒の銘柄といった話、ニキータを上手にディナーへ誘い出すヤリ口など、イタオヤ的なライフスタイルにまつわるどんな質問でもOK。リーノ流モテるテクニクを学んで、オヤジの酒脱ぶりに磨きをかけましょうゾ!
e-mail:leon@mb.shufu.co.jp

※読者より寄せられた個人情報、この企画以外には利用いたしません。

Q フレグランスは何を使ってるの?

「一度は女性から『いい香りね。どこの香水を使っているの』なんて聞かれたいな〜、なんて妄想しています。そこで、香水先進国であるヨーロッパに育ったリーノさんに質問。どのような視点で香りを選ばれていますか? ついでに、肌のお手入れ法なんかも公開していただくと幸いです」

A かすかに香る程度がエレガントなんだ

「あまりに強いにおいを漂わせるのって、オトコでもオンナでも下品だっと思うんだ。そういう人って往々にしてファッションにも品がないんだよね(笑)

なので僕はほんのり香る程度のフレグランスが好みだね。香りの種類でいうとラベンダーやゼラニウムなどのフローラル系を使用することが多いかな。ちなみに日々のスキンケアにはスレー社のもを使っているよ。どれもがわずかな匂いしかししないし気に入っているんだよね。あと、特に気をつけているのが日焼けした直後の肌のケア。ちゃんとアフターサンクリームを塗ることで、野性的でいながらリッチなブロンズ肌をキープしているのさ」



スキンケアにはスレー社のクリーム類を使用されているというリーノさん。明日の肌に疲れを残さないことがいつでもスタイリッシュでいられる秘訣なんだとか。そう洒落者は一日にしてならずってワケ。上はリーノさん家のバスルームにて撮影。